令和7年度森林環境譲与税の内訳

（単位：円）

令和6年度末時点の森林環境整備基金残高	399,852,343

【譲与税の歳入】

令和7年度森林環境譲与税譲与額	159,642,000
森林環境整備基金利子	1,712,792

【譲与税充当事業】

	名称	予算科目	決算額
1	森林啓発に関する事業 （イベント出展、啓発品製作等）	小計	782,565
		消耗品費	207,453
		原材料費	563,376
		旅費	11,736
2	森林管理に関する事業（ナラ枯れ対策等）	小計	652,264
		消耗品費	351,780
		負担金補助及び交付金	300,000
		旅費	484
A　農業環境整備課事業費計			1,434,829
3	猿花キャンプ場ナラ枯木伐採業務	委託料	1,947,000
4	ナラ枯れ対策事業 （上加自然の森外7箇所）	小計	15,037,000
		委託料	3,800,500
		工事請負費	11,236,500
5	ナラ枯れ対策事業 （木崎特別緑地保全地区外2箇所）	工事請負費	7,847,868
6	岩槻区観光案内サイン整備事業	小計	1,180,300
		修繕料	326,700
		委託料	853,600
7	さいたまこどもエコ検定	消耗品費	874,500
8	環境啓発イベント	消耗品費	852,185
9	市民の森ベンチ等設置工事	工事請負費	3,465,000
10	新設大和田地区小学校整備事業	工事請負費	93,811,000
B　他課事業費（森林環境譲与税充当額）計			125,014,853
A +B　事業への充当額合計			126,449,682

令和7年度末時点の森林環境整備基金残高	440,957,453

各事業について

	名称	事業について
1	森林啓発に関する事業	山間部自治体と協働して市内イベントに出展し、市内特別支援学校の協力により埼玉県産木材で製作した啓発品の配布を行うとともに、森林の果たす公益的役割や木材利用の必要性の普及啓発を行いました。 また、市内高校の協力により、埼玉県産木材で製作した玩具を市内保育園に寄贈しました。  
2	森林管理に関する事業	庁内関係課所によるナラ枯れ防除対策のため、薬剤を購入し配布しました。加えて、講師を招きナラ枯れ防除対策薬剤等の使用研修を実施しました。 また、ナラ枯れの拡大防止を目的に森林所有者等に対し、防除対策の一部について補助金の交付を行いました。  
3	猿花キャンプ場ナラ枯木伐採業務	猿花キャンプ場において、ナラ枯れの影響により倒木の危険性が高い枯損木の伐採を実施しました。  

	名称	事業について
4	ナラ枯れ対策事業 （上加自然の森外７箇所）	上加自然の森をはじめ８箇所で、ナラ枯れ被害の更なる拡大を防止し地域の貴重な緑を保全するため、緑地の現地測量及び樹種調査を行うとともに、倒木の危険性が高い枯損木の伐採と補植を実施しました。  
5	ナラ枯れ対策事業 （木崎特別緑地保全地区外２箇所）	木崎特別緑地保全地区・大牧特別緑地保全地区・大谷口向特別保存緑地において、利用者・近隣への安全確保のため、ナラ枯れ等により倒木の危険のある高木の伐採及び植栽を実施しました。  
6	岩槻区観光案内サイン整備事業	岩槻駅周辺、川通地区、和土地区などで県産材を活用した新規案内サインを 14 枚設置し、既存案内サイン 6 枚を修繕しました。  
7	さいたまこどもエコ検定	小学校 23 校 5,360 人及び中学校 5 校 809 人において検定を受検し、受検した小・中学生に対し、埼玉県産木材を使用した参加記念品として、木製しおり（令和 7 年度 5,000 枚作成）を配布しました。 

	名称	事業について
8	環境啓発イベント	環境啓発イベントへの参加促進のための記念品として、埼玉県産木材を使用した木製マグネット 600 個、木製置き時計 170 個及び木製定規 500 個を作成しました。令和 7 年 10 月 18 日（土）開催の環境フェアにおいて、各ブース体験後に抽選を実施し、当選内容に応じて配布しました。 
9	市民の森ベンチ等設置工事	市民の森内施設の充実化を図り、利用者の利便性を促進するため、市民の森内に県産材を活用した背無しベンチ７基、野外卓２基を設置しました。  
１０	新設大和田地区小学校整備事業	木材利用の促進及び森林環境教育のため、新設大和田地区小学校の校舎、保育所及び放課後児童クラブの床部分に木材を使用し、市民にとって木材に気軽に触れ合える環境を整備しました。   

埼玉県さいたま市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	285,087,364	126,449,682	411,537,046	48%	市内公共建築物への木材利用等
譲与額（円）	690,796,000	159,642,000	850,438,000		

■令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業費（円）	うち森林環境譲与税	主な事業内容
木材利用	4,302,018,200	98,456,300	大和田小学校等の木質化を実施したほか、市民の森の木製ベンチ及び、岩槻散策マップコース上へ木製サインを設置した。
普及啓発	2,509,250	2,509,250	山間部自治体（秩父市・飯能市）と協働して市内イベントに出展したほか、各団体と協働での啓発品製作・配布等を行い、森林の公益的役割や森林整備、木材利用の必要性について、普及啓発を行った。
森林整備	50,514,000	25,484,132	ナラ枯れ被害拡大防止のため、ナラ枯れ被害木伐採等を行った。

■基金残高状況

令和６年度末時点の森林環境整備基金残高	399,852,343円	令和７年度末時点の森林環境譲与税基金残高	440,957,453円

■今後の主な活用見込

	R８年度	R９年度	R１０年度	R１１年度	R１２年度	R１３年度
市内公共建築物への木材利用等	農業交流施設整備	西区役所庁舎修繕 障害福祉サービス施設整備	--	--	新庁舎移転整備 --	--